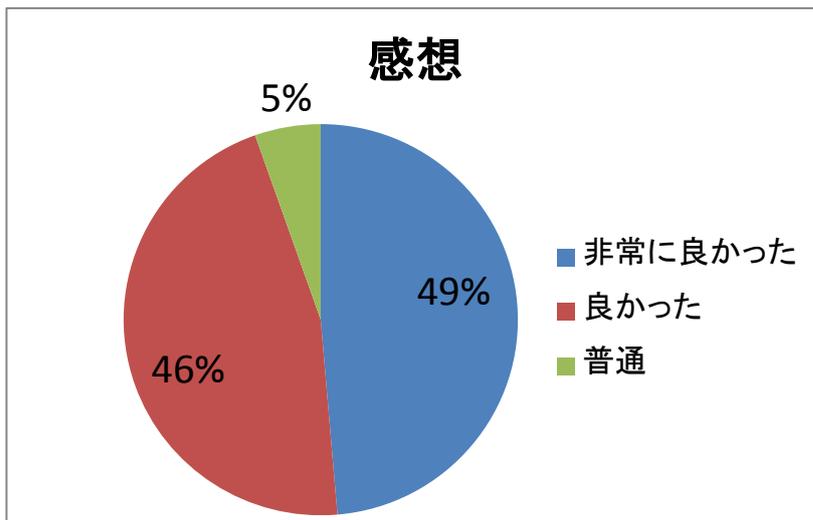


自然エネルギーフォーラム2014

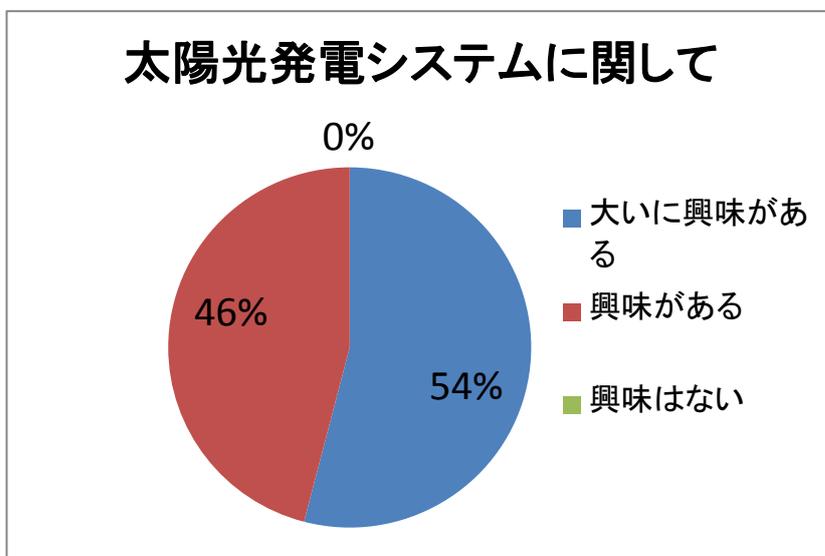
参加者アンケート集計

回答者37名(フォーラム参加者74名)

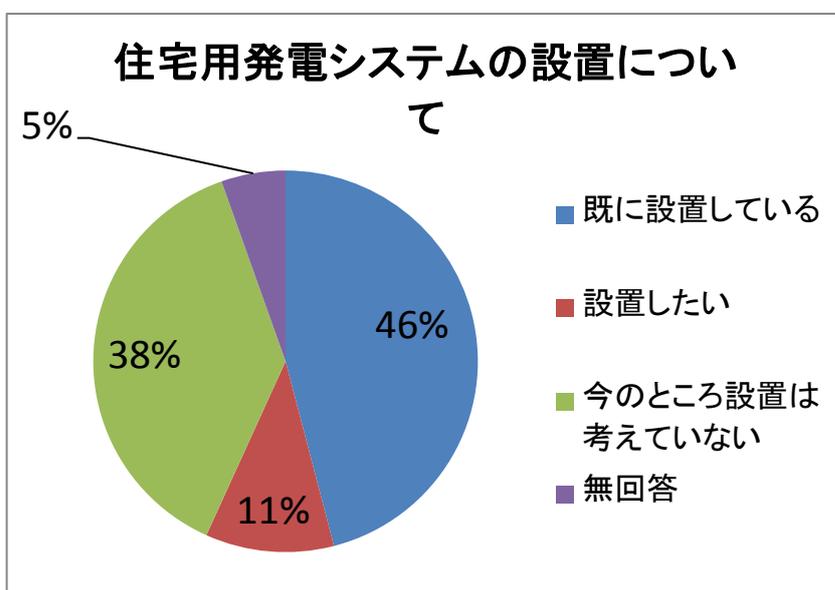
感想	件数
非常に良かった	18
良かった	17
普通	2
総計	37



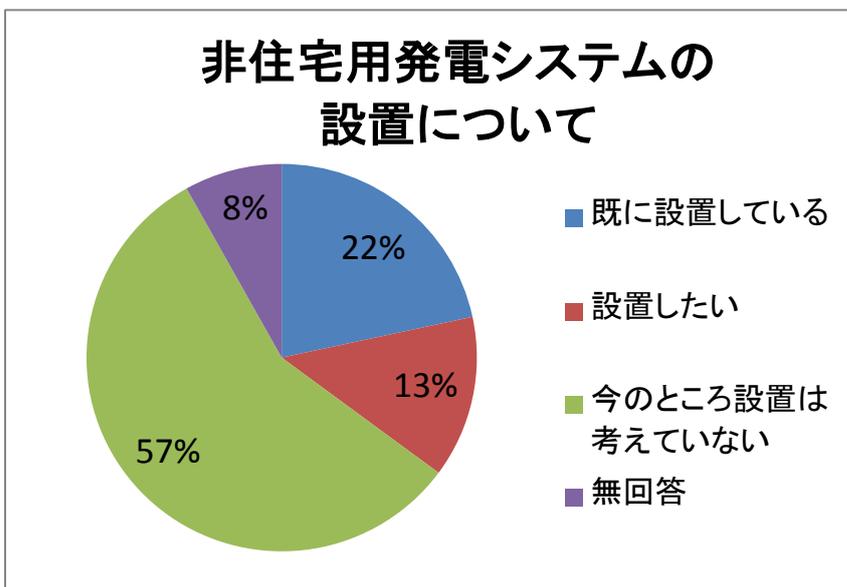
太陽光発電システムに	件数
大いに興味がある	20
興味がある	17
興味はない	0
総計	37



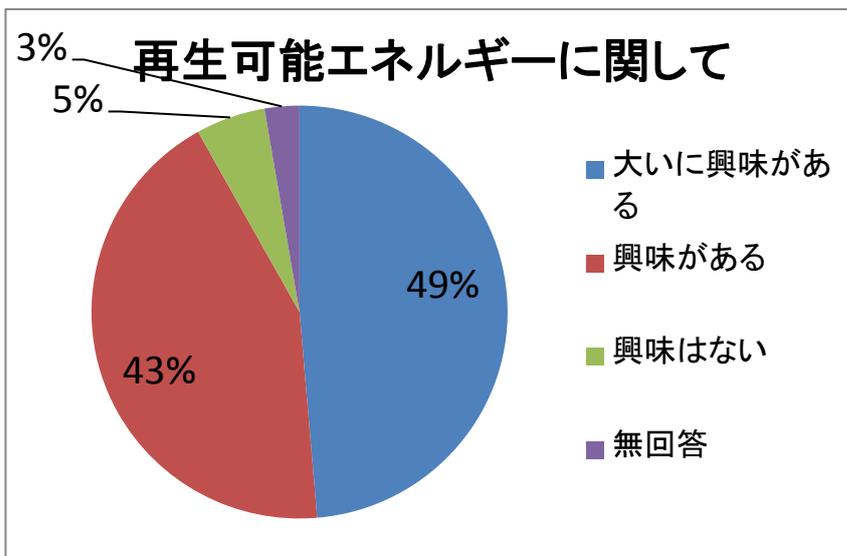
住宅用発電システムの	件数
既に設置している	17
設置したい	4
今のところ設置は考えていない	14
無回答	2
総計	37



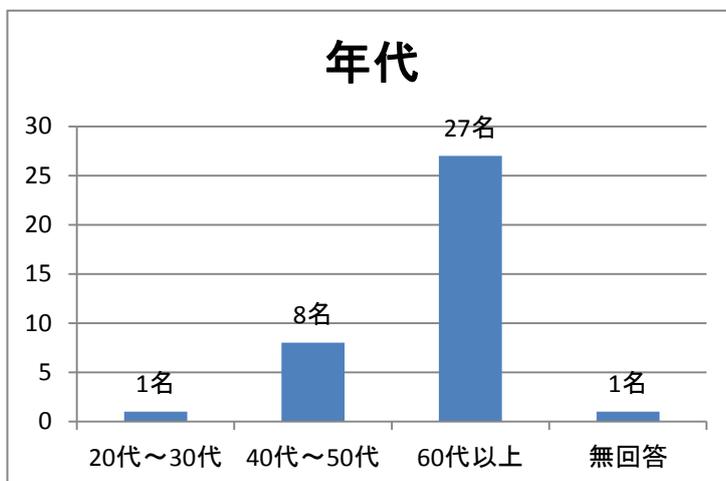
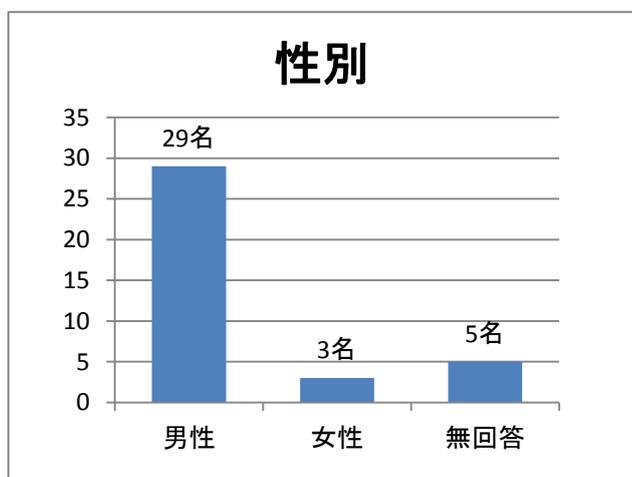
非住宅用発電システム	件数
既に設置している	8
設置したい	5
今のところ設置は考えていない	21
無回答	3
総計	37



再生可能エネルギーに関して	件数
大いに興味がある	18
興味がある	16
興味はない	2
無回答	1
総計	37



回答者概要



③(2)再生可能エネルギーに興味がある理由
化石燃料には限界がある。CO2オフセット。
CO2が削減されるなら協力したい
地球温暖化防止のため
小水力に興味があります
クリーンなエネルギー
創エネ、省エネに興味あり
反原発ですから
バイオマス
地熱。自然エネルギーだから
地域の活性化。住みたい街づくり。産業の発展
日本の自然エネルギーをより一層増大させたい。
再生可能エネルギーに関する知識が無いから
風力発電。エネルギーミックスの必要性から。
原発に代わる安全で自給できる再生可能エネルギーの普及の必要性を強く感じ、社会への認知啓蒙を望む
太陽光の弱点である雨天、夜間の発電を補間するのに必要
原発反対、資源(燃料)を掘りつくすことに反対
安全で限りある資源を大切に次代へつないでいく為に大切だと思います。
政府主導、電力会社の電力体制には大いに問題がある。
自宅の設置は断念したが、共同設置などあれば検討したい。
自給率UPのため
公害が全くないことに意義がある
今後の日本国のエネルギー政策&経済にも大きく左右するため

④今回のフォーラムについて全体的な感想や今後開催イベントでの希望テーマ、ご意見
大変良い。今後は広く自然エネルギーを取り入れる話が良い
世界の情勢など示していただき、市民が主体となって再生可能エネルギーの普及が必要であることが分ってよかった
1. 分りやすいご説明で良かったです
2. 今後の希望テーマ。家庭用バッテリーの開発状況
フォーラムの二人の話が良かった
もう少し時間に余裕を持って進められることを希望します
和田さんの話はすごい！役に立った！
一昨年、昨年と参加できず、三年目の正直で出席させていただきました。原子力は必要不可欠。しかし最小限なる様に再生可能エネルギーを進めて行くべき。この第1歩として今回のフォーラムは内容のあるものだと思います。
フォーラムはOKです。テーマを絞ったビジネスにつながる専門委員会的な活動(イベント)
大変有意義なフォーラムでした。特に和田武様の内容は素晴らしかった。
太陽光発電システムの耐久性について事例をあげた説明
講師の先生方のご講演の中身もわかりやすく充実の上、配布頂いたPP資料も大変見やすく資料としても貴重でした。
質問①独において市民発電の価格は下がっているのになぜ買い取り価格は上がっているのでしょうか。
質問②日本とヨーロッパのファンダメンタルが違うので単純に比較できないのではないかと。①陸続きである ②ベースロード電源の原子力に依存しているからこのような施策ができるのではないかと。③自然災害が全く異なる(台風、地震)
和田先生の地域主導は当然である、もっとそれを拡大する援助や教育が必要と考えます。
太陽光追尾集光レンズ付き太陽電池を早く、メーカーさんは製造販売して下さい。原発も火力発電も不要になり、放射能汚染とCO2削減の問題解決になります。過去のしがらみを捨てれば日本にできないはずはない。残された時間は減る一方です。
再生可能エネルギーを推進するにあたり、例えば太陽光パネルや風車など設置できる場所はあるのか？(日本の土地に)改めて山を切りくずしたり、埋め立てたりするなら設置(推進)わかりやすく説明していただきました。自然エネルギーの大切さを一層感じました。もっと広く多くの方がそのことに気づいてほしいと思います。消費者サイドの実のあるところを知りたい
世界的動向、背景をよく理解し、日本もまっとうな政策を行って欲しいと強く感じた。
金澤和夫副知事、和田武教授の話は非常に興味深かった。
屋根が老朽化しているため、太陽光発電設置には向かない。この対策は何かあるか(合理的なコストで)
熱気を感じられた素晴らしいフォーラムだった